

# 平成25年度予算見積調書

課室名：家庭地域連携課

担当名：総務・企画・連携推進担当

内線：6977

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B92	放課後子ども教室推進事業		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	青少年教育振興費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	教育基本法第13条、社会教育法第5条、第6条		戦略項目			
					分野施策	020106 家庭・地域の教育力の向上と生涯を通じた多様な学習活動の振興		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>少子化や核家族化の進行、家庭や地域の教育力の低下など、子供を取り巻く環境の変化を踏まえ、放課後等に子供が安心して活動できる場の確保が求められている。そこで、放課後や週末等に、小学校の余裕教室等を活用した子供達の安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を行う「放課後子ども教室」の取組を実施することにより、子供達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。</p> <p>県は推進委員会及び指導者研修を実施するとともに、市町村が実施する「放課後子ども教室」の支援を行う。</p> <p>(1) 県推進委員会 744千円 (2) 放課後子ども教室事業費 128,336千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県推進委員会 744千円</p> <p>(ア) 推進委員会の設置 (年3回 5月、11月、2月) 384千円</p> <p>(イ) 指導者研修の実施 (年4回 9～10月) 360千円</p> <p>イ 放課後子ども教室事業費 (41市町) 128,336千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県推進委員会</p> <p>(ア) 推進委員会の設置 保護者や地域の代表者、市町村関係者等で構成する推進委員会を設置し、実施方針の検討、指導者研修の企画等を行う。来年度以降も継続して行い、学校・家庭・地域が一体となった事業の推進を図る。 また、市町村の取組を集めた事業報告書を作成し、各実施箇所において活動内容の充実のための資料として活用する。来年度以降も継続して行い、事業の一層の充実を図る。</p> <p>(イ) 指導者研修の実施 コーディネーターや安全管理員等の資質向上や情報交換・情報共有を図るための研修を実施する。来年度以降も継続して行い、地域活動を支える人材を養成・育成し、事業の推進を図る。</p> <p>イ 放課後子ども教室事業費 放課後子ども教室を実施する市町村に対し補助金を交付する。来年度以降も継続して行い、市町村における放課後子ども教室の開設・運営を支援し、事業の推進を図る。</p> <p>(3) 事業効果 地域の様々な資質を有する多くの大人の参画を得て、子供達に様々な体験・交流・学習活動の機会を提供することにより、これらの活動を通して、子供達の社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性の涵養を図ることができる。また、地域の子供達と大人の積極的な参画・交流により、地域の教育力の向上に寄与する。</p> <p>ア 放課後子ども教室の実施市町村数及び実施箇所数 平成23年度：39市町294箇所→平成25年度：41市町350箇所(目標)</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (国1/3・県2/3)</p> <p>(2) (国1/3・県1/3)市1/3</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費</p> <p>(細目)児童福祉費</p> <p>(細節)児童福祉共通費</p> <p>(積算内容)放課後子どもプラン推進事業費補助(1/2)</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1人=9,500千円								
			財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金					一般財源	前年との対比
決定額	129,080	64,416					64,664	0
前年額	129,080	64,416					64,664	